

小山田校区社協だより 13号

鹿児島市小山田校区社会福祉協議会

令和3年1月発行（令和2年7月～令和2年12月）



謹賀新年

新しい年を迎え皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年10月に予定していた介護講習会はコロナにより中止しましたが、高齢者見守り活動や子育てサロンは実施出来ました。新型コロナウイルス感染拡大が依然として続いています。収束を願うばかりです。校区の皆様方への福祉活動に引き続き努力してまいります。小山田校区社会福祉協議会へのご協力よろしくお願い申し上げます。

小山田校区社会福祉協議会 会長 堂福初幸

ふれあい子育てサロン

令和2年の子育てサロンは、新型コロナウイルス感染拡大の状況下、6月から12月まで7、8月を除く毎月第3木曜日午前10時からコミュニティセンターの和室で開催されました。



12月の子育てサロン

月ごと活動と参加人数

6月	開始式	4組4名	7月	コロナで中止	8月	お休み	
9月	読み聞かせ	5組5名	10月	ミニ運動会	2組3名	11月	親子ふれあい会5組7名
12月	クイズ・音楽	9組12名	2月	お別れ会			

河頭校区以外の親子の参加も自由ですので、3歳以下の子供さんがいらっしゃるお母さんをご存知であれば、声をかけてみてください。

12月は9組12名の親子が参加してにぎやかでした。

地域福祉部高齢者見守り訪問

地域福祉部では7月と11月の2回、高齢者見守り訪問を実施しています。定期的に訪問することによって安否確認、SOSシート（緊急連絡先シート）配付など、日常生活の安心安全を守る活動をしています。



7月訪問の迫田さんご夫婦（名越町内会）
7月訪問ではティッシュペーパーをお配りしました。



11月稲盛さん宅訪問(中ノ甲町内会)
11月訪問では新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、マスク5枚セットをお配りしました。

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金に小山田校区社会福祉協議会から4名参加しました。今年は「ららら」で開催される「郡山ふるさと祭り」が中止になったため、12月5日（土）Aコープ郡山店の店頭での募金活動になりました。



Aコープ前での共同募金状況（左より古園上町内会長、吉松永吉町内会長、堂福校区社協会長）

赤い羽根共同募金はどのように使われる？

赤い羽根共同募金は街頭募金や市民の皆さんに一世帯当たり500円程度の募金をお願いし、集まった募金は鹿児島市社協を通じて、小山田校区社会福祉協議会が実施している「高齢者の見守り活動」「ふれあい会食」「子育てサロン」「敬老会」など福祉活動に助成されています。

これからも赤い羽根共同募金への協力よろしくをお願いします。

介護講習会

今年度は昨年10月に名越町内会、令和3年2月に上原町内会で介護講習会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染が拡大傾向にあり、開催を見合わせています。開催については新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら対応して参ります。

寄付

とくちゃん会（ゴルフ同好会）より11月に寄付をいただきました。いつもありがとうございます。校区の福祉活動に役立たせていただきます。

表彰

12月4日(金)に堂福初幸民生委員(校区社会福祉協議会会長)と福山久校区社会福祉協議会理事(校区まちづくり推進協議会会長)が鹿児島市社会福祉協議会より表彰されました。



堂福さんは民生委員・児童委員として社会奉仕精神を發揮して住民相談業務に尽力され、社会福祉の増進に多大な貢献をされたことから表彰されました。

福山さんは永年にわたり校区社協の活動を通じて、地域福祉の向上と発展に大きな貢献をされ、その功績をたたえ表彰されました。

マスク着用とこまめな手洗い、うがいを心がけましょう。

新型コロナウイルスの感染者数が拡大していますが、冬場はインフルエンザも流行します。何回も目にした耳にしたりする言葉ですが「マスクの着用、手洗い、うがい」を徹底しましょう。感染症に対する最大の防御です。



この「小山田校区社協だより」は、一部「赤い羽根共同募金」の助成を受けて小山田校区社会福祉協議会事務局の総務福祉部で作成しています。(事務局 238-2500)